

法人 つばめいと

書

（1月～12月）



TSUBA



## 目 次

つばめいとの目的・ねらい	.....
提供するものごと 経緯	.....
過去の受入学生数・在籍大学	.....3
インターンシップ受入企業・協力企業	.....
インターンシップ受入れについて	.....
活動報告	.....
寄附金・会費制度について	..... 20

## つばめいと の目的・ねらい

### 学生と企業をインターンシップでつなぎます。

地方企業を取り巻く経営環境は、より厳しく、より予測困難さを増しています。新しい発想を備えた人材の雇用や対応が急務であることは言うまでもありません。大卒採用は、いまやインターンシップからスタートする流れにシフトしています。

このインターンへの対応が、既存社員の意識を変えつつあります。たとえば、自社の説明を行う機会が増えることで、今一度自社への認識や可能性が浸透します。さらに、インターンに訪れる若者たちの意識に触れることで市況や経営に対する意識がアップグレードされるのです。燕の企業にとって、現代の感覚を取り込むまたとない機会になることは間違いありません。

とはいえ、いきなりインターンをスタートする、と言われても戸惑うことも多いでしょう。つばめ産学協創スクエアはそのお手伝いをします。大学1、2年生は就業体験型のプログラムを、3、4年生になれば課題解決型など実践的なメニューをこなすインターンを、つばめ産学協創スクエアのコーディネーターが各企業とマッチングします。遠方からの学生の宿泊施設の供給も実施しております。ぜひ御社でも、インターンを通じた新しい経営革新のきっかけをつかんでください。

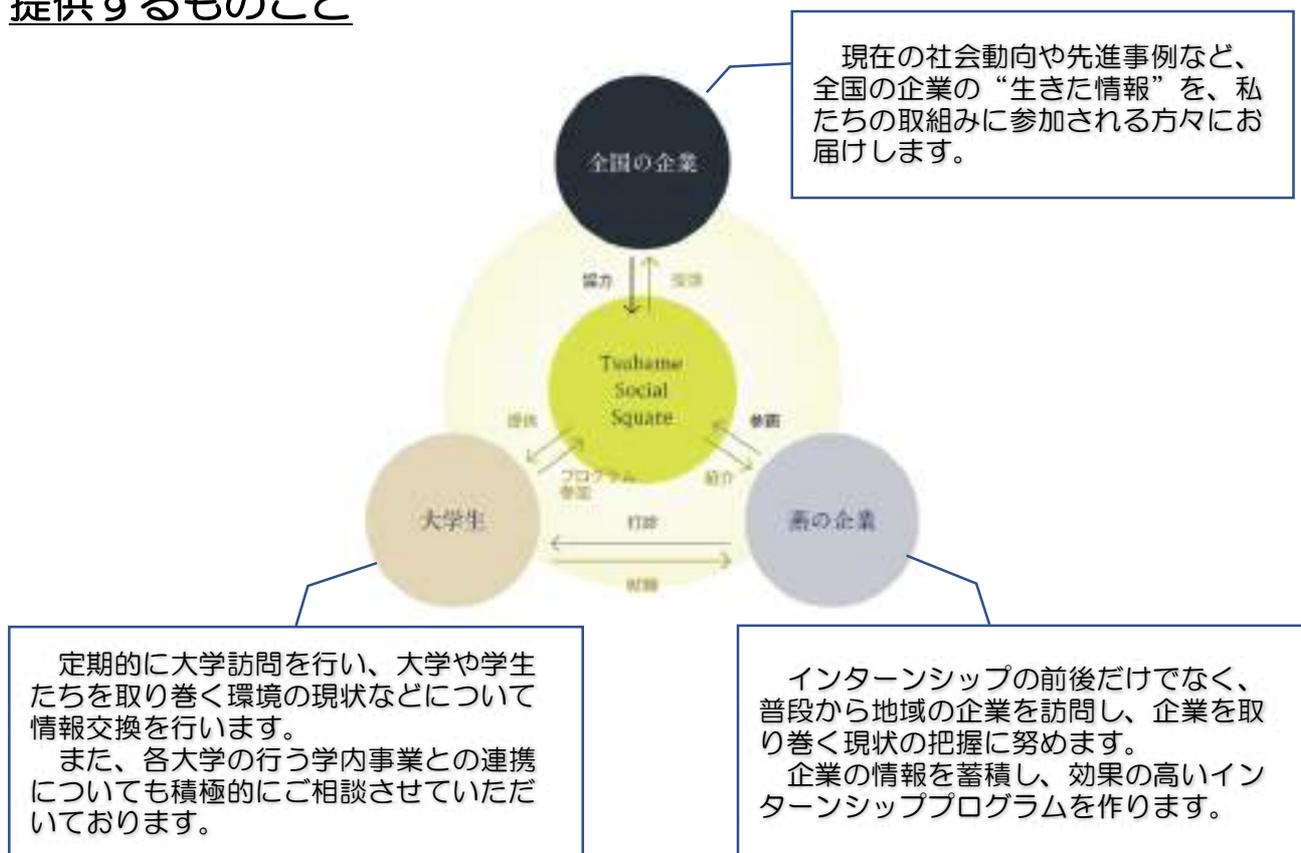
### 「元気なまち つばめ」で学生の学びの場を提供します。

全世界にあふれるデータの90%以上は、直近2年の間に生まれたものであり、その速度とボリュームは高まる一方です。激変する経営環境を社会ニーズに対応させていくために、高度な発想と技能を備えた人材に対するニーズも高まる一方です。

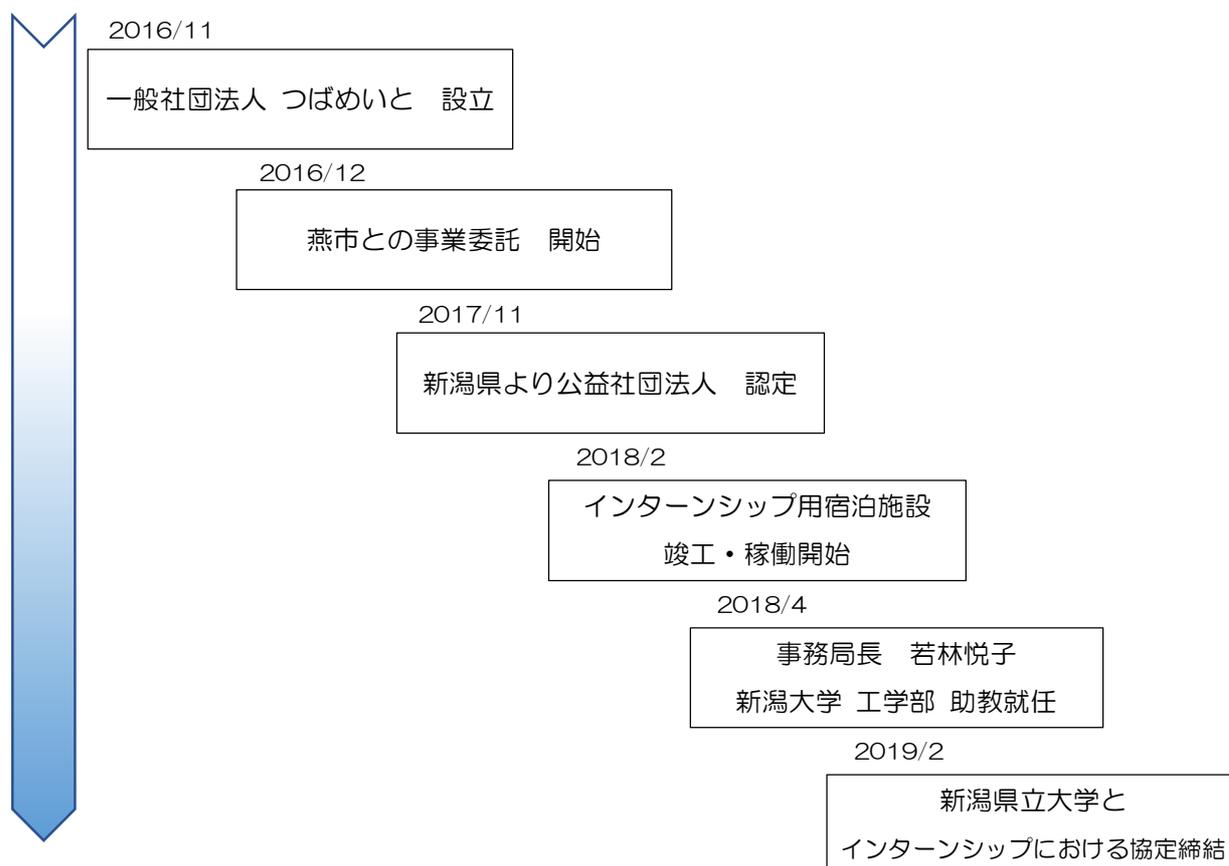
当然、世界の需要に応えてきた燕もまたこうした環境の変化にさらされています。メーカーである企業は販売方法そのものが変遷しつつあり、新しい在庫管理や販路開拓が常に求められています。加工を主とする企業は、オーダーする側の企業を取り巻く社会状況の変化に合わせ、これまで想像できないような発注が舞い込んだり、今までコンスタントにあった需要が大きく変化したりと枚挙にいとまがありません。

実は燕ほど柔軟にそして革新的な経営体制が整っている地域もありません。意思決定のスピード、経営革新のトライ、新しいニーズに対する研究開発など、あらゆる企業が経営課題にスピーディに対応し次代を見据えています。こうした経営に適応した人材を供給するため、私たち産学協創スクエアでは、商品開発、PR、経営マネジメントなど、様々な企業側のニーズを吸い上げ、学生の皆さまとマッチングしています。そのためのコーディネーターや拠点も整備し、万全の体制を構築してきました。新しい協働プロジェクトの可能性に満ちた燕との連携を、ぜひ高等教育機関の皆さまへ。

## 提供するものごと



## これまでの経緯



## 過去の受入学生数・在籍大学

### ■受入学生と宿泊人数※延べ数

期間	学生	宿泊
2017 年度合計	92	31
2018 年度合計	322	216
2019 年度合計（計画）	280	200
合 計	694	447

### ■受入学生の在籍大学

番号	県内大学 10 校	授業連携
1	敬和学園大学	
2	長岡技術科学大学	○
3	長岡工業高等専門学校	
4	長岡造形大学	○
5	長岡大学	
6	新潟県立大学	○
7	新潟工科大学	
8	新潟国際情報大学	
9	新潟大学	○
10	新潟薬科大学	

番号	海外大学 7 校	授業連携
1	フノハノ大学（カホヅア）	
2	ラオ国立大学（ラオ）	
3	ハイ工科大学（ハトム）	
4	タマサト大学（タイ）	
5	チュンロンソン大学（タイ）	
6	カサト大学（タイ）	
7	アールト大学（フィンランド）	

番号	県外大学 23 校	授業連携
1	慶応義塾大学（東京都）	
2	芝浦工業大学（東京都）	
3	昭和女子大学（東京都）	○
4	成城大学（東京都）	
5	東京大学（東京都）	
6	東京電機大学（東京都）	
7	東京農業大学（東京都）	
8	日本女子大学（東京都）	
9	武蔵野大学（東京都）	○
10	明治大学（東京都）	
11	明星大学（東京都）	
12	早稲田大学（東京都）	○
13	文教大学（埼玉県）	
14	神奈川大学（神奈川県）	
15	横浜商科大学（神奈川県）	
16	横浜市立大学（神奈川県）	
17	神奈川工科大学（神奈川県）	○
18	千葉大学（千葉県）	○
19	人間総合科学大学（千葉県）	
20	京都女子大学（京都府）	
21	京都大学（京都府）	
22	金沢学院大学（石川県）	
23	茨城大学（茨城県）	

## インターンシップ受入企業・協力企業

### ■インターンシップ受入企業一覧（2019年11月末現在）

■受入事業者※実数	事業者名	
製造業 40社	アイチ テクノメタル フカウミ株式会社	スワロー工業株式会社
	株式会社青芳	ダイヤモンド電機株式会社
	株式会社アベキン	株式会社高秋化学
	株式会社阿部工業	株式会社武田金型製作所
	株式会社イマジデザイン	株式会社タマハシ
	有限会社永塚製作所（三条市）	ツインバード工業株式会社
	有限会社エーワン・プリス	株式会社テック・エンジニアリング
	株式会社エステーリンク	藤次郎株式会社
	越後味噌醸造株式会社	新潟ダイヤモンド電子株式会社
	株式会社エビス	有限会社長谷川挽物製作所
	遠藤工業株式会社	日野浦刃物工房（三条市）
	株式会社大泉物産	富士通フロンテック株式会社
	株式会社オダシマ	北越工業株式会社
	株式会社玉川堂	株式会社ほしゆう
	熊倉シャーリング 有限会社	株式会社ミツワ
	有限会社ゴトウ熔接	明道メタル株式会社
	有限会社坂井工業（三条市）	森井紙器工業株式会社
	株式会社 JSK	株式会社山崎研磨工業
	株式会社新越ワークス	株式会社山谷産業（三条市）
シンワ測定株式会社	株式会社ヨシカワ	
小売業 1社	株式会社MGNET	
卸売業 6社	江部松商事株式会社	恒成株式会社
	株式会社エムテートリマツ	株式会社トーダイ
	株式会社カンダ	株式会社ホクエツ
建設業 1社	株式会社丸山組	
サービス業 5社	つばさ税理士法人	株式会社丸山自動車
	燕三条エフエム放送株式会社	ロールノ
	割烹明治屋	
農業 7社	アグリシップ	ハーヴェスト
	遠藤農場	ひうら農場
	小杉農園	宮路農場
	齋藤いちご園	

■工場見学等 協力企業（41社）

事業者名	
株式会社イケダ	燕市産業史料館
一正蒲鉾株式会社（新潟市）	燕市磨き屋一番館
株式会社今井技巧	株式会社ツバメックス
株式会社ウスタ（三条市）	有限会社徳吉工業
遠藤商事株式会社	外山産業株式会社（三条市）
大岩彫金	株式会社中野科学
株式会社大倉製作所	株式会社野島製作所（三条市）
笠原プレス工業株式会社	株式会社藤井器物製作所
有限会社片力商事	フジイコーポレーション株式会社
ゲストハウストライアングル	株式会社ブリッジ新潟
小林工業株式会社	紅屋呉服店
櫻井精機株式会社	株式会社本宏製作所
サミット工業株式会社	有限会社本間産業
三宝産業株式会社	磨き屋栄治
島倉堂	宮崎紙器工業株式会社
株式会社セブン・セブン	株式会社宮崎製作所
高桑金属株式会社	麵's 富志
玉宅湯	株式会社柳田製作所
土田工業株式会社	山崎金属工業株式会社
公益財団法人燕三条地場産業振興センター	和平フレイズ MS 株式会社
一般社団法人燕市観光協会	

インターンシップ受入について

## (公社) つばめいと の コーディネート機能

つばめいとには、企業の皆さんが初めてでもインターンシップの受入れがスムーズに行えるように、**コーディネーター**が常駐しています。様々なインターンシップにかかる相談を随時受付けております。

### 相談例…インターンシップ【前】

インターンシップを受け入れるスケジュールの作り方、企業にとってメリットの多いインターンシップの受入れ方などの相談させていただきます。

- ・ インターンシップに来る学生の獲得の仕方
- ・ 受入の際に必要な準備について
- ・ インターンシップ担当者の選定
- ・ スケジュールの作り方や受入方の打合せ



### 相談例…インターンシップ【中】

インターンシップを受け入れている期間中でも企業の方が負担を少なくできるような調整やサポートを行います。

- ・ 受入が難しい日程での受入れフォロー  
(燕市の産業を詳しく知るオリエンテーションの実施、取引企業へのアテンド)
- ・ 宿泊施設での学生の様子見やフォロー



### 相談例…インターンシップ【後】

受け入れ後、その後に活かすための情報共有と次回への提案などを一緒に考えさせていただきます。

- ・ インターンシップ終了後の学生の感想等フィードバック
- ・ 受入企業との受け入れた感想や、今後への反省等の情報の共有
  - ▶ 次回の受入れにつながる情報の提供

## 受け入れ企業が実際に行った受入スケジュール

これまで学生を受け入れた企業の皆さんがどのようなスケジュールでインターンシップを行ったのかご紹介いたします。

企業名：株式会社 エムテートリマツ

業種：業務用厨房用品の卸商社、各種通販・海外輸出入業務・飲食店開業支援

参加学生：新潟県立大学 国際地域学部 3年生 2名

スケジュール：受入期間5日間

1日目 企業説明・倉庫見学、社長との対話

2日目 取引先メーカー企業 見学

3日目 実作業（ピッキング、荷造り）

4日目 取引先メーカー企業 見学、ディスカッション

5日目 「地域チャンネル」を活用した商品開発の提案プレゼン

こちらの企業は英語を学ぶ学生たちを受入れました。

5日間の受入れでは自社における英語能力を必要とする作業を見てもらうだけでなく、ピッキング等の簡単な作業を交え、学生たちは現場で働く社員にも多く触れています。

また、こちらの企業の特徴は、自社が関わる取引企業を多く紹介し、時には取引企業を見学させ、学生たちに自社が持っている企業のチャンネルを活かしてどのような新しい商品を考え出すことができるのかを提案させています。

既存の社員では気づくことができない新しい発想を自社に活かすことができるのです。

若い人が事務所に混ざることにより、空気が変わり、投げかけられる「〇〇はないのですか？」などの質問は、ハッと気づかされることもあるのだそうです。それにより、社内の改善活動が改めて認識され、会社を良くする提案が社員からも提案されやすくなるきっかけにもつながっています。



企業名：株式会社 エステーリンク

業種：製缶加工・精密板金加工業、バリ取り機、集塵機の設備メーカー

参加学生：新潟大学 工学部 国際展開インターンシップ 3名

(新潟大学学生 2名、留学生(カンボジア) 1名)

スケジュール：受入期間 3週間

- 1 週目 板金基礎知識についての座学図面の見方、読み取り方
- 2 週目 実務的な実技を交えて、座学の復習と習得現場作業⇒工程を回る
- 3 週目 ものづくりの基礎知識、基礎体験から繋がる発想、創造への転換、  
(問題や提案～商品、製品化へ)

こちらの企業は新潟大学 G-DORM 中期の受入で  
3週間という長期間の受入れ。

初めの1週間は完全に現場を知ることを中心とした  
「インプット」の時間としており、2週目からは実際に  
作業をはじめ、学生自身が考えた製品を、設計し、  
加工して、組み立てるという一連の流れを、作業を通  
して学んでもらいます。

これにより、机上だけでは理解しきれない、ものづ  
くりの現場における知識・経験を養います。

更に最終週は企業の社員の方々からも積極的に指導  
役を担ってもらいながら、既存の製品への改善につい  
て提案を行います。

積極的に若手の社員からも指導役になってもらう事  
により、改めて若手が誰かに会社を伝える、自分の作  
業を人に伝える、という機会を作り出し、それが会社  
に良い効果を与えています。



## 活動報告

		参加企業数
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>早稲田大学 地域連携ワークショップ オリエンテーション</li> <li>長岡造形大学 視覚デザイン学科 ワークショップ成果発表会</li> </ul>	3社
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟県立吉田高校 地元企業勉強会</li> <li>早稲田大学 地域連携ワークショップ フィールドワーク①</li> <li>「燕市企業発見ワークショップ with LEGO」(東京・浜松町)</li> <li>新潟県立大学とのインターンシップに関する連携協定締結</li> </ul>	8社 15社
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>早稲田大学地域連携ワークショップ フィールドワーク②</li> </ul>	8社
4月		
5月		
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟工科大学 留学生(カセサート大学・タイ) インターンシップ</li> <li>長岡技術科学大学 留学生(タマサート大学・タイ) インターンシップ</li> <li>新潟大学工学部 協創経営プログラムインターンシップ(1年生)</li> </ul>	2社 1社 17社
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟大学工学部 協創経営プログラムインターンシップ(2年生)</li> <li>早稲田大学「つばめポンプ」燕市でのプレゼン&amp;ワークショップ</li> <li>Tsubame Night～金属加工の聖地 燕市を旅する3時間～(東京・早稲田)</li> </ul>	11社 3社
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟大学 長期有償インターンシップ</li> <li>新潟県立大学国際地域学部インターンシップ</li> <li>武蔵野大学 コピーライティングゼミ</li> <li>新潟大学工学部 G-DORM(国際展開インターンシップ)短期</li> </ul>	3社 7社 9社 6社
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟大学工学部 G-DORM(国際展開インターンシップ)中期</li> </ul>	3社
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>長岡技術科学大学 実務訓練(長期インターンシップ)</li> <li>燕市「マザーズお仕事セミナー」(復職希望の子育てママ向け)</li> <li>地元企業懇談会</li> <li>新潟県立吉田高校 地元企業懇談会</li> <li>新潟県立分水高校 地元企業懇談会</li> </ul>	3社 4社 3社 3社
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>長岡造形大学 視覚デザイン学科ワークショップ 企業見学</li> </ul>	3社
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>新潟大学工学部 協創経営プログラムインターンシップ(3年生)</li> <li>東京つばめいと×(公社)つばめいと×TsubameHack「東京LOVELOVE 大交流会」(東京・日本橋)</li> </ul>	3社

## 【長岡造形大学 グラフィックデザインワークショップ】



長岡造形大学視覚デザイン学科の3年生が燕市の企業を題材に11月から3か月間のワークショップを行いました。グラフィックを中心としたブランディングを学んでいる学生18名（6名×3グループ）はパッケージデザインや既存商品の展開イメージなどを企業に提案しました。

《受入先企業コメント》

様々なデザイナーと携わってきましたが、学生ならではのデザイン力・発想力もまた面白く、今でも良いお付き合いをさせてもらってます。

## 【早稲田大学 地域連携ワークショップ】



早稲田大学×燕市×（公社）つばめいと3団体による地域の課題をテーマとしたワークショップを行いました。

早稲田大学の学生6名が燕市に滞在し、地域・企業が抱える課題を学生なりに理解し若者ならではの新しい発想で解決策を探りました。

燕市で行った最終報告会ではの事業に協力頂いた企業の前で燕市の関係人口を増やすための施策を提案しました。

学生達は燕市の地域と産業の理解を深めるため市内企業23社を見学訪問し、ヒヤリングを行いました。

期間中に行った「燕ラーメン体験」では、実際に燕市の調理器具に触れ、燕の道具の良さがダイレクトに伝わるイベントとなり、報道各社もたくさん集まりました。

**2020年も継続して早稲田大学との地域連携ワークショップを行います。**

**今年度のテーマは「東京つばめいと活性化」とし、早稲田大学生達は燕の産業を理解した上で若者の地方離れについて解決策を考えます。**

**また、2020年からは【地域連携演習】という正規の授業として燕市でフィールドワークを行います。**

## 【長岡技術科学大学 実務訓練（H30 年度生）】



長岡技術科学大学では大学院に進学が決まっている4年生が「実務訓練」として長期のインターンシップを実施しており、つばめいとでも企業の受入の仲介を行っています。10月～2月の約5カ月間、学生は燕市内企業で研究課題解決のため研修を行います。《受入先企業コメント》5か月間という時間を使って課題に取り組んでもらい、検討・実験・評価を繰り返す中で、常識にとらわれない新しい視点での成果を得ることができました。

## 【新潟工科大学・長岡技術科学大学 海外提携大学からの留学生受入】



それぞれの大学からカセサート大学（タイ）2名とタマサート大学（タイ）2名、計4名の留学生の受入を行いました。

《学生コメント》

企業では沢山の事を学ばせてもらいました。日本に来て燕市に2ヶ月ほど滞在しましたが、皆さん親切でお祭りに参加させてもらったり、色々な所へ連れて行ってくださりました。また来たいです。会いたい人が沢山います。

## 【JICA ABE留学生インターン（芝浦工業大学 機械工学科）】



JICA が実施しているプログラムで来日・滞在している ABE 留学生の受入を行いました。

アフリカのコンゴ民主共和国出身である彼女は2週間燕市に滞在し、4社でインターンシップを行いました。写真は滞在中に同室だったメンバーでカフェへ行ったときの写真です。

学生達は異文化交流も楽しんでいます。

## 【新潟大学工学部 協創経営プログラム（1・2年）】



1・2年生を対象に実施するキャリアデザインインターンシップ（体験型インターンシップ）では今年度1年生24名・2年生17名を燕市内企業17社が受入を行いました。

協創経営プログラムではカリキュラムにインターンシップが組み込まれており、学生たちは授業内で企業に滞在します。1～2年生のインターンシップではまず「企業とは?」「働くとは?」を理解します。燕市の企業ではこれまでインターンシップを受け入れたことのない企業も、このインターンシップを機会に挑戦している企業もあります。

## 【新潟大学工学部 協創経営プログラム（3年）】



今年度より、3年生の課題解決インターンが実施され、来年度からは4年生の課題解決インターンが始まります。1・2年生で企業への理解を深めた学生たちは、3・4年生のインターン先で実際の企業の課題に触れ、解決に至るまでのプロセスを体験します。受け入れた企業は教員の知恵が活用できたり、学生たちがインターンを通して学んだ成果を活用できるというメリットがあります。

## 【新潟県立大学 国際地域学部インターンシップ】

去年に引き続き8月～9月にかけて新潟県立大学国際地域学部の学生達20名程のインターンシップ受入を行いました。

1DAYインターンでは企業で1日研修を行い、翌日には研修内容を担当教員に報告し、業務内容について改めて考え、その過程で生まれた疑問等を再度企業に訪問し伺う事で理解を確実なものとししました。



## 【早稲田大学「つばめポンプ」燕市職員へ提案】

3月に行われた地域連携ワークショップにて、燕市の市長や企業に向けて提案発表された「つばめポンプ」。

最終提案発表会でのプレゼンをさらに精査し、7月5日に燕市役所にて市役所職員に再プレゼンを行いました。プレゼン後は市の職員の方々とワークショップを行いました。



## 【Tsubame Night～金属加工の聖地 燕市を旅する3時間～ 開催！】



「つばめポンプ」は早稲田大学学生達の精力的な活動で続々と発展していきました。

7月11日には「Tsubame Night～金属加工の聖地 燕市を旅する3時間～」を東京早稲田で開催。「つばめポンプ」の提案内容を実現化したイベントで、学生たちが1から練り上げました。満員御礼の素晴らしいイベントとなりました。第2回も構想が練りあがっており、近々開催予定となっております。



## 【新潟大学 長期有償インターンシップ】



8月～9月はインターンシップ最盛期です。この期間に行われる新潟大学の長期有償インターンシップでは、学生たちが企業からの報酬をもらいながらインターンシップを体験します。

「つばめいと」でもインターンシップの受入を行い、2名の学生が大きな戦力として働いてくれました。また、燕市内企業2社でも受入を行い、それぞれの会社で課題解決にむけ取り組みました。

学生たちは無償のインターンシップにはない責任を背負い、社内の実務に取り組みました。

## 【新潟大学 国際展開インターンシップ（G-DORM）短期プログラム】

新潟大学との共同事業 G-DORM。メコン各国からの留学生と新潟大学生が燕市内企業でグループワークを行いました。

3年目となる今年は留学生17名、新潟大学生11名の計28名を受け入れ、学生達は市内企業6社で研修を行いました。今年度のテーマは「燕（企業間連携）によるIT化推進」とし、受入企業での実体験を通してグローバル化を背景としたIoT推進の可能性や課題を見つけ出し、各グループ（全6グループ）ごとに最終日の合同成果発表会で発表を行いました。

また、滞在期間中に行われた200メートル市日に参加し、タンドリーチキンを焼くお手伝いや、飲み物を販売するお手伝いをしながらお祭りを楽しみました。



## 【武蔵野大学 コピーライティングゼミ 農家体験】



今年度で3年目となる武蔵野大学コピーライティングゼミの受入を行いました。ゼミ生の学生達は燕に長期滞在（8月19日～9月7日）をし、農作業を体験しながら農家さんにインタビューをしたり、割烹での住み込み体験をしたり、燕三条FM【ラジオはーと】にも出演しました！！

最終日の成果発表会ではお世話になった農家さんを始め、滞在中に出会った方々をお招きしてキャッチコピーなどその他の制作物の発表を行いました。発表会後の懇親会では温かく迎えてくれた皆さんとの別れを惜しんでいました。

## 【新潟大学 国際展開インターンシップ（G-DORM）中期プログラム】



【G-DORM 短期】受入に引き続き、中期の受入も行っていました。短期同様、メコン諸国からの留学生と新潟大学の学生とでグループワークを行います。今年度は8月～10月の間に2グループがスクエアに滞在し、企業3社と燕市役所でインターンを行いました。

## 【長岡技術科学大学 実務訓練（R1 年度生）】



今年度も長岡技術科学大学の実務訓練生の受入を行っています！！  
10月～2月の約5カ月の間、燕市内企業3社でそれぞれ与えられた研究課題に取り組みます。

写真はスクエア食堂で、滞在している学生みんなでタコ焼きパーティーを開催。留学生は初めてのタコ焼きに喜んでいました。

## 【長岡造形大学 グラフィックデザインワークショップ】



今年度も長岡造形大学連携事業が始まり、視覚デザイン学科の19名が燕市内企業で企業見学、ヒヤリングを行いました。

《R1年度 スケジュール》

11月19日 企業見学・ヒヤリング

12月17日 中間報告会

2020年1月21日 最終報告会



慶應義塾大学の学生達が作成した、燕三条愛たっぷりの雑誌です。

月に1度のペースでつばめいとに滞在し燕三条地域で活動を行う慶應義塾大学の皆さん！！



## Suuntana Japani! Ornamo yhdisti muotoilijat ja japanilaiset yritysjohtajat



## Japanilaisten muotoiluyritysten ja suomalaisten muotoilijoiden Contact Forum

ALKAA:

SYYSKUU 9, 2018 18:00

PÄÄTTY:

SYYSKUU 9, 2018 19:30



千葉大学との連携事業の際にフィンランドの学生が燕市に滞在しワークショップを行いました。ずっとご縁は続いており、今年度は日本金属ハウスウェア工業組合でフィンランドを訪れました。訪れた際の様子をフィンランドの伝統あるデザイン協会【ornamo】が記事にしてくれていました！！

### 2020年 予定

#### 1月



- 長岡技術科学大学 冬季プログラム留学生受入
- 早稲田大学 地域連携ワークショップ
- 武蔵野大学（中小企業経営）ゼミ合宿
- 神奈川工科大学インターンシップ受入
- 早稲田大学 コミュニティインターンシップ
- 長岡技術科学大学 留学生受入
- 新潟大学工学部 協創経営プログラムキャリアデザインインターンシップ1・2年受入
- 早稲田大学 地域連携演習
- 新潟大学工学部 G-DORM（国際展開インターンシップ）短期・中期受入
- 新潟大学 長期有償インターンシップ
- 新潟県立大学 国際地域学部インターンシップ
- 武蔵野大学 コピーライティングゼミ合宿
- 長岡技術科学大学 実務訓練受入
- 聖心女子大学 スタディツアー（JA 共済寄附講座）
- 新潟大学工学部 協創経営プログラム課題解決インターンシップ3・4年受入



#### 【新潟県立吉田高校 地元企業勉強会】

吉田高校の皆さんのための地元企業勉強会をつばめ産学協創スクエアにて開催しました。対象学生は吉田高校2年生25名。燕市内企業8社の若手社員の方にそれぞれ企業紹介をしてもらいました。高校生達はふだんなかなか出会えない企業の皆さんに直接触れることで燕市にはどんな会社、仕事があるのかを学び将来の仕事を考える時のヒントに繋がります。



#### 【新潟県立吉田高校 地元企業との懇談会】

吉田高校1年生の「総合的な探究の時間」を使用し、約120名の学生を対象に、地元企業3社との懇談会を開催しました。参加企業の若手社員の中には吉田高校出身者の新卒社員もいて、地元で就職した理由や社会人と学生の違い、その他学生達からの質問にも当社コーディネーターとの対談形式で答えてもらいました。

## 活動報告【高校生】



## 2020年 予定

- 新潟県立吉田高校 2年生 情報ビジネスコース 地元企業勉強会（2月）
- 新潟県立吉田高校 1・2年生 地元企業見学ツアー（3月）



**日本酒学  
と  
日本酒酒器  
を  
考える会**



**【日本酒学と日本酒酒器を考える会】**

新潟大学に新設された「日本酒学センター」より岸先生をお呼びし、企業向けのセミナーを開催しました。

新たな分野【日本酒学】について学ぶことにより、企業活動との連携を模索しました。

全2回の2部制で開催し、講演後は参加企業の皆さんが持ち寄った酒器で岸先生オススメの新潟のお酒を楽しみました。

**【マザーズお仕事セミナー】**

燕市役所主催にて、出産後の復職を希望する女性を支援するための「マザーズお仕事セミナー」が開催されました。

セミナー内では参加者と燕市内企業の「お見合い」となる懇談会が行われました。つばめいとでは懇談会に参加する企業を集い、4社から参加頂きました。



**【燕 LOVELOVE 大交流会 ～燕に関わるみんなが東京で集合～】**

12月21日燕市でインターンシップを体験した大学生、燕市の事業【東京つばめいと】のメンバーなど、燕市に関心の高い学生たちが東京で集合し、イベントを行いました。

このイベントでは学生たちが、どのようにしたら燕に若者の関心を集めることができるのかを考えるワークショップを実施しました。



## 寄付金について

### <寄附金の目的>

当法人は、インターンシップや大学との連携などを通して学生と企業との接点を増やし、経営基盤の強化や人材確保と産地全体の活性化を図り、U I ターン就労や創業等の促進など、産業振興と地域活性化を目指しております。

拠点施設の建設にあたっては、燕市の企業の皆様から寄付を募り、寄付金をもとに当法人が施設を整備させていただきます。建設地は交通利便性、生活インフラの状況を踏まえ、JR 燕駅より徒歩圏内の燕市宮町商店街内に建設し、インターンシッププログラム参加者の受入拠点として活用してまいります。



## ご寄付は寄附控除の対象となります。

### <寄付金の税制上の優遇措置>

当法人への寄付を行った場合、寄附金の額に応じて法人の所得から一定額を控除する等の**税制上の優遇措置**が設けられています。

詳しくは 国税庁ホームページ「特定公益増進法人に対する寄附金」をご参照ください。

## 会費制度について

### <会費制度導入の目的>

「つばめ産学協創スクエア」事業も 2016 年度の調査事業から始まり、本年度も多くの学生を迎え入れる計画となっております。

これまでは運営費全額を燕市の予算でまかしてきましたが、本年度からは自主財源を確保するとともに、よりきめ細かく皆様のお役に立てるよう、会費（会員）制による運営とさせていただきますこととなりました。

つきましては当事業の活動趣旨をご理解賜り右記の通り会費のご協力をお願い申し上げます。

### 公益社団法人つばめいと 会費

従業員数	年会費
～20人	10,000 円
21人～50人	30,000 円
51人～	50,000 円

毎年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日

※10 月以降のご入会は、  
半期分（年会費の半額）  
とさせていただきます。

<ご寄付・会費制度に関するお問い合わせはこちら>

公益社団法人 つばめいと 担当：深海（mobile: 080-3362-9877）

TEL : 0256-64-8850 Mail: [info@tsubame-square.com](mailto:info@tsubame-square.com)

< 寄付金にご協力いただきました企業の皆様 >

※企業名 50 音順

No	事業所名	No	事業所名
1	アイチ テクノメタル フカウミ株式会社	48	スワオメッキ有限会社
2	株式会社青芳	49	スワロー工業株式会社
3	株式会社赤川器物製作所	50	株式会社セキヤ
4	有限会社芦田シャーリング	51	株式会社タイガークラウン
5	株式会社アベキン	52	株式会社第四銀行
6	株式会社阿部工業	53	株式会社ダイワメカニック
7	有限会社猪熊製作所	54	株式会社高秋化学
8	株式会社イケダ	55	株式会社タマハシ
9	株式会社今井技巧	56	ツインバード工業株式会社
10	株式会社イメージデザイン	57	土田工業株式会社
11	宇佐美工業株式会社	58	つばさ税理士法人
12	美しい時間	59	燕紙器工業株式会社
13	有限会社エーワン・プリス	60	株式会社ツバメックス
14	エコー金属株式会社	61	燕物産株式会社
15	株式会社エステーリンク	62	東商技研工業株式会社
16	江部松商事株式会社	63	藤次郎株式会社
17	株式会社エムテートリマツ	64	株式会社トーダイ
18	株式会社エンテック	65	中川ステンレス株式会社
19	遠藤商事株式会社	66	株式会社中野科学
20	株式会社大泉物産	67	株式会社中丸商店
21	株式会社大倉製作所	68	中村自動車株式会社
22	株式会社大谷製作所	69	社会保険労務士法人新潟安全研究所
23	株式会社オダジマ	70	有限会社長谷川挽物製作所
24	株式会社片岡製作所	71	株式会社長谷留印刷所
25	有限会社片力商事	72	株式会社福田組
26	株式会社カンダ	73	株式会社藤原商店
27	協栄信用組合	74	有限会社フナックス
28	株式会社玉川堂	75	株式会社ホクエツ
29	株式会社キントラ	76	弁護士法人 北辰法律事務所
30	恒成株式会社	77	株式会社ほしゆう
31	後藤金属工業株式会社	78	有限会社本間産業
32	小林工業株式会社	79	丸越工業株式会社
33	株式会社サイトウ電設	80	株式会社丸山組
34	有限会社坂井工業	81	株式会社丸山自動車
35	佐藤金属興業株式会社	82	丸山ステンレス株式会社
36	サミット工業株式会社	83	宮崎紙器工業株式会社
37	株式会社サンエー精工	84	株式会社宮野商店
38	株式会社 JSK	85	明道メタル株式会社
39	株式会社洪水プレス	86	株式会社明治屋
40	有限会社洪水プレス工業所	87	森井紙器工業株式会社
41	島田印刷紙工株式会社	88	矢代工機株式会社
42	有限会社霜鳥金属工業	89	株式会社ヨシカワ
43	有限会社ジャストプラン	90	吉田金属工業株式会社
44	株式会社新越ワークス	91	株式会社吉田工業
45	株式会社新興	92	有限会社和田
46	新光金属株式会社	93	和平フレイズMS株式会社
47	株式会社新武		

## 《最新情報はこちら》

是非、フォローお願いします。



Instagram



Twitter



Facebook

発行元：

公益社団法人 つばめいと

設立：2017年11月

所在地：

〒959-1257 新潟県燕市宮町5番8号

連絡先：

TEL:0256-64-8850

FAX:0256-64-8852

Mail: [info@tsubame-square.com](mailto:info@tsubame-square.com)

HP: <http://tsubame-square.com/>

役員一覧：

代表理事 山後 春信（株式会社 新越ワークス 代表取締役）

理事 長谷川 克紀（有限会社 長谷川挽物製作所 代表取締役社長）

理事 樋山 証一（株式会社 ウイング 代表取締役社長）

スタッフ：2名（常駐）

若林 悦子

深海 菜々